



## 「第37回東京湾クリーンアップ大作戦」の一環として 生物共生型護岸『潮彩の渚』にてゴミ拾い活動を実施しました

令和4年7月14日(木)、「東京湾クリーンアップ大作戦」の一環として、当事務所内にある生物共生型護岸「潮彩の渚」(人工干潟)にて、ゴミ拾い活動を実施しました。

活動は、関東地方整備局職員12名及び業務関係者等6名にて、ペットボトルやレジ袋、砕けて小さくなったプラスチックゴミ、空き缶などを回収しました。

回収ゴミの中から食品パッケージを確認すると、最近の賞味期限のものが多く見受けられました。このことから、ゴミは日々恒常的に流されて漂着しているものと考えられます。

回収したゴミは分別したうえで、その一部をマイクロプラスチックの調査試料として研究機関に提供しました。

- 実施日 : 令和4年7月14日(木) 10:30~11:30  
場 所 : 潮彩の渚(当事務所内の人工干潟)  
参加者 : 横浜港湾空港技術調査事務所職員10名、千葉港湾事務所職員2名  
復建調査設計株式会社4名(潮彩の渚での調査業務受注者)  
いであ株式会社2名(潮彩の渚でのマイクロプラスチック研究機関)



漂着ゴミの回収前



漂着ゴミの回収後



「潮彩の渚」でのゴミ拾い状況



分別した回収ゴミ

問い合わせ先



国土交通省 関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所

〒221-0053 横浜市神奈川区橋本町 2-1-4

TEL: 045-461-3896 MAIL: info-y83ab@mlit.go.jp \*は@マーク

環境課長 大坪貴明